

国際交流協会会報

Vol. 13

2012.7

北名古屋市の国際交流・・・

ばづくり、ひとづくり、ちいきづくり。



アジアを識る シリーズ！

グローバル時代のなかにあつて、私たちは、地球的規模で考え、地域から行動することがますます重要なこととなってきました。

今、世界で、何が起きているのか？
世界は、どこへ行くこうとしているのか？

協会では、今年度の国際理解講座に、アジアを取り上げます。

世界を震撼させていますアフガニスタンやイラクも、まだ、混とんとしております。私たちの近隣アジアが、もともと、理解が難しい遠い国になっている現状に愕然としております。

アジアを識るシリーズとして、中日新聞元論説委員（中東問題）の講演や映画鑑賞会により、近くて遠いアジアにスポットをあてます。核疑惑に揺れるイランからアラブの春まで、中東アジアの動きを考えることにします。

シリーズ第1弾は、5月26日（土）北名古屋市文化勤労会館研修室で、イラン映画鑑賞会を開催しました。

国際政治の厳しい現実のなかで、世界からその動向が注視されている国、イランですが、貧しくても心優しく逞しく生きる子どもたちの姿や、イラン人の価値観や生活感溢れる映像にふれることができました。このようなイラン人のものの見方や感じ方

を識る試みは、近くて遠い国イランを理解する第一歩と考えております。（上映作品、「運動靴と赤い金魚」彼女が消えた浜辺）

第2弾は、中日新聞元論説委員小塚哲司氏によるペルシャ民族の誇りや核疑惑を考えるとともに「イラン空爆はあるか？」をテーマにした講演会です。

第3弾は、同じく小塚哲司氏による第2回目の講演会です。

演題は、「アラブの春」中東の民主主義革命」です。

平成24年9月29日（土）13時から14時30分まで、北名古屋市健康ドーム1階研修室で、予定しております。

小塚哲司氏の講演は2回通しでの参加をお薦めします。

本年度のアジアを取り上げた国際理解講座に是非、ご参加ください。

○アジアを識るシリーズ第2弾！

国際理解講演会

演題

「イラン空爆はあるか？ ペルシャ民族の誇りと核疑惑」

講師

小塚哲司氏 中日懇話会事務局
長、中日新聞元論説委員（中東）

日時

平成24年7月28日（土）
13時～14時30分

場所

北名古屋市健康ドーム1階
研修室

対象

一般市民

定員

50名。先着順。定員になり次第
締め切ります。

参加料

無料

平成24年度事業 アジアとの交流の場づくり 自立した協会づくり

4月14日、市文化勤労会館において、通常総会が開催され、市民参加とオープンな運営を基本とする北名古屋市民による自立的な協会をめざす平成24年度事業計画、予算等が決定されました。

○本年度の重点目標

- ・近くて遠いアジア近隣の人たちと国際交流の場づくりを推進します。
- ・自立した協会づくりにつなぐ市民ボランティアの活動の場として運営企画会議を立ち上げ、その活性化に努めます。
- ・務安との友好交流を活用して、「北名古屋地域ブランドづくり」にチャレンジします。



運営企画会議

○事業計画

●国際交流の場づくり

・国際フェア（国際屋台）

国際交流の場として、「ふれあいフェスタ2012」に出展します。外国の様々な食べ物、物産などの販売コーナーを実施します。

・アジアフェスティバル

アジア近隣諸国の人々と交流の場として、「アジアフェスティバル」を開催します。

・国際交流子ども芸術教室

名古屋芸術大学生と子どもたちとの協働により、モニュメント（彫刻等）を題材とした絵画制作し、交流を図ります。

●国際交流の担い手となる人づくり

・韓国語・中国語講座

韓国語3コース（入門、初級昼間、初級夜間）、中国語1コース（初級）の4コースを開講します。

・社会人日本語教室

基礎的な日本語の取得と資格取得をめざす外国人のための教室です。日本語ボランティアが、原則マンツーマンで指導します。

・子ども日本語教室

外国人中学生を対象に、毎土曜日（コミュニティセンター）と、原則として、外国人小学生を対象に、毎木曜日（市内小学校）で開講します。日本語ボランティアが、原則マンツーマンで指導します。

・通訳・ボランティア派遣事業

要望に応じて、通訳ボランティアを団体や企業に派遣するもので、会員には助成があります。

・外国語学習事業補助

市内で語学学習を行うグループに対して、その講師料の一部を予算の範囲内で補助します。

●国際交流を活用した地域づくり

「務安直伝！北名古屋キムチ料理」地域ブランド開発事業

運営企画会議地域おこし委員会で、活動計画

を策定し、NPO等の関係者と協働して実施します。

・多文化共生社会づくり

外国人のための公共施設スタディーツアーを実施するなど、市民との暮らしを通じた交流を図ります。

・国際理解講座

アジアを識るシリーズとして、中日新聞元論説委員（中東問題）の講演などにより、近くて遠いアジアにスポットをあて、核疑惑に揺れるイランからアラブの春まで、世界の潮流を考えます。

・国際交流事業補助

市内の団体が実施する国際交流事業について、その経費の一部を予算の範囲内で補助します。

・外国人生活相談

地域で暮らす外国人が抱えている問題をとにも考える相談窓口を開設します。

・会報の発行

7月、11月および4月に市の広報に折りこみ、全戸配布します。

・ホームページ（多言語版）の作成

協会の活動や催事の紹介、各種講座の案内、会員募集など、ホームページを更新し充実します。

平成24年度収支予算書

（単位：円）

【収入の部】

負担金（会費等）	530,000
補助金・助成金	10,330,000
諸収入	1,106,000
繰越金	497,000
計	12,463,000

【支出の部】

事務費	6,718,000
（報償費・職員手当等・共済費・賃金・旅費・交際費・需用費・備品購入費等）	
事業費	5,705,000
（報償費・旅費・需用費・役務費・委託料・負担金・補助金等）	
予備費	40,000
計	12,463,000

詳しくは協会までお問い合わせください。

平成23年度事業報告

国際交流の場づくり

国際フェア

国際交流の場として、「ふれあいフェスタ2011」に出展した。「観て、食べて、体験して」をテーマに国際理解の促進を図った。

韓国フェスティバル

「協会設立5周年記念 韓国フェスティバル」を「務安」とともに、新しいステージへ」をテーマに実施した。運営企画会議を立ち上げ、アイデア出しから、企画、運営、実施まで、市民参加で取り組んだ。次のステージのキックオフイベントにふさわしいものになった。

国際博覧会絵画募集事業

2012麗水世界博に展示する子ども絵画募集に参加した。応募作品は、日中韓の3カ国から82000点。市内の子ども達からの応募は227点。九之坪南保育園の細野紗良ちゃんが、幼児部門の最優秀賞を受賞するなど好成績を残した。

国際交流の担い手となる人づくり

韓国語、中国語講座

韓国語3コース、中国語1コースと充実した。

日本語教室ボランティア指導員研修

協会登録日本語ボランティア指導員を対象に、日本語教室の指導、運営について、2回にわたり講師を招き研修会と意見交換を図った。

社会人日本語教室

外国人を対象に、日本社会での適応能力を向上させ、日本語の基礎能力をつけるために開講した。

子ども日本語教室

日本語を解せない外国人子弟に生活に必要な日本語能力を着けるために開講した。

ボランティア登録

通訳翻訳・イベント・日本語教室ボランティア、外国人生活相談員など登録総数127名。

国際交流を活用した地域づくり

・日韓フ렌드シップ北名古屋地域おこし産品開発事業

北名古屋ブランドを開発提案するために、友好都市務安から、2回にわたって、「韓食文化交流団」を受け入れた。料理講習会、交流会、講演会、「務安直伝! 北名古屋キムチ料理コンテスト」などを実施した。

多文化共生社会づくり講座

多文化共生社会づくりをめざすため、「フエアートレード」をテーマに3回にわたって、開講した。

国際理解講座

一般市民を対象に、中国楽器演奏会、アルゼンチンタンゴの歌と踊り、講演会、映画鑑賞会、K-POP文化イベントなどを実施した。

外国人生活相談

地域で暮らす外国人が、文化・習慣・言葉の違いなどから抱えている問題をともに考える相談窓口を開設した。

会報発行

7月、11月及び4月の年3回発行し、市の広報に折込み、全戸配布した。(35200部)

ホームページ更新

協会の活動やイベントなどの紹介、講演会や各種講座案内、会員募集など、外国人の方でも理解できるように多言語対応のホームページを作成し、随時更新した。

平成23年度収支決算書

(単位:円)

【収入の部】

負担金(会費等)	713,000
補助金・助成金	5,840,000
諸収入	1,484,548
繰越金	874,227
計	8,911,775

【支出の部】

事務費	728,243
(報償費・旅費・交際費・需用費・備品購入費等)	
事業費	7,685,776
(報償費・旅費・需用費・役務費・委託料・負担金・補助金等)	

計	8,414,019
---	-----------

詳しくは協会までお問い合わせください。

私たちの国際交流¹²

私のボランティア入門

協会ボランティア委員会委員長 美越宣男

私は在職中、海外五カ国の現地法人で働く機会をいただいた。短い時間で一ヶ月、長い時で七ヶ月間、工場現場で汗を共にした。

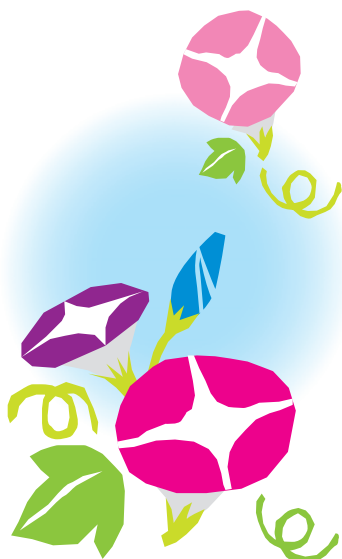
どこの国でもトップからは、必ずと言っていいほど、「あなたの信仰は何か」、「どんなボランティア活動をやっているのか」を聞かれた。信仰は二十歳の時から今に至るまでゆるぎなくやっていると、ボランティアについては会社人間で心もとな

い。妻が市民記者や民生委員をやっているのと、お茶を濁してその場をしのいでいたが、ボランティアをやっていると、海外では信用されないと感じた。

海外では現地の人達の協力のおかげで、いずこも成功裡に帰国出来たので、このお返しに定年後は日本語を教えようと、大学通教の日本語教員育成コースに入学した。在学中は市の運動推進員や、今も続いている独居老人見回り等の活動に参加させていただいた。大学通教を卒業した翌年、北名古屋国際交流協会から、日本語教育を始めるのでボランティアにと、お誘いを受け今に至っている。

言うまでもなくボランティア活動は、人のためにやっているのではなく、自分のためにやるというのが基本精神なので、ボランティア仲間の皆さんと協力の輪を広げながら、楽しく無理のない範囲で、さらに充実したボランティア活動を目指していきたいと思っている。

今ではこの活動と、市や地元名古屋云々大での、生涯学習講座を受講することが、私の楽しみでライフワークになっている。



○多文化共生社会づくり講座

外国人のための公共施設スタディーツアー
「北名古屋を觀よう、
知ろう、話そう」

多文化共生社会づくりの取り組みとして、市内在住の外国人とともに公共施設を訪ね、行政サービスの理解を深めるとともに、交流を図ります。

・日時 平成24年7月7日(土) 9時30分～13時30分

・集合・解散場所 コミュニティセンター前
・プログラム

9時30分～11時30分

東図書館、歴史資料館、西図書館、ジャンボプール見学

11時30分～12時30分

北名古屋から防災関係のお知らせ

12時30分～13時30分

交流会(昼食をいたします。)

・対象 市内在住・在勤の外国籍住民およびその子女(就学前児童の参加は保護者同伴とします。)

・定員 20名。先着順。定員になり次第締め切ります。

・参加料 無料

○国際交流子ども芸術教室

芸大留学生と一緒に
モニュメントを描く

この教室は、名古屋芸術大学の留学生を招き、市内に設置されたモニュメント(彫刻等)を、子どもたちと協働制作することにより、子どもたちに、国際交流と都市景観としての野外美術館の楽しさを味わってもらおうものです。

・日時 平成24年7月21日(土) 10時～15時
(途中、昼食の時間を設けます。)

・会場 名古屋芸術大学 西キャンパスデザインU棟1階102教室

・対象 小学生

・定員 20名。先着順。定員になり次第締め切ります。

・参加料 無料

・持ち物

昼食(弁当)、絵の具・クレヨン等絵画を屋外で描けるように準備してください。(画板は、協会が用意します。)



運営企画会議メンバー募集

協会は「韓国フェスティバル」の実績と経験を活かして、アイデア出しから、企画、運営実施まで、市民参加で進めています。

その推進のエンジンとして、運営企画会議を立ち上げました。運営企画会議作業部会として、「市民参加委員会」、「ボランティア委員会」、「地域おこし委員会」を設置しております。

皆さん、ぜひ参加してください。

○募集期間 平成24年8月31日(金)まで

○募集人員 若干名

会員募集

協会では、国際交流の場づくり、国際交流の担い手となる人づくり、国際交流を活用した地域づくりなど市民参加で積極的に取り組んでいます。国際交流を推進するなかで、私たちが暮らす日本を見つめ直し、理解を深めることで、より豊かな地域づくりをめざします。

活動の趣旨をご理解いただき、ご支援ご協力いただきますようにお願い申し上げます。

■個人会員 1口 年額2000円

■団体会員 1口 年額5000円

■法人会員 1口 年額5000円

各種申し込み、お問い合わせ等は、
左記までお願いします。

〒481-8531 北名古屋市西之保清水田15番地

北名古屋事務所(西庁舎4階)

北名古屋国際交流協会

電話 0568-(22)-1111 内線2400

FAX 0568-(25)-1800

Eメール info@kitanagoya-kia.jp

ホームページ http://www.kitanagoya-kia.jp